



宇宙ビジネスの
実践コミュニティ

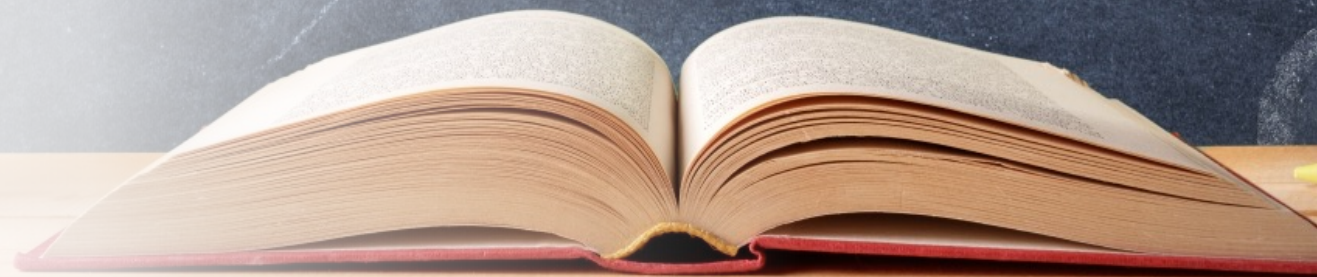
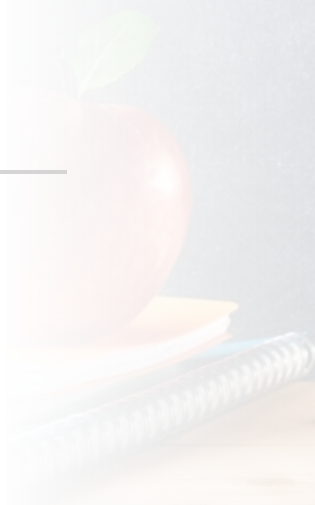
「ABLab」のご紹介

一般社団法人ABLab
代表理事 伊藤 真之



ABLab

AEROSPACE BUSINESS LABORATORY





宇宙ビジネスの実践コミュニティ

ABLab(エイビーラボ)は、宇宙ビジネスの実践コミュニティです。宇宙を志す人や企業が集い、仲間をつくり、学び合い成長し、共に未来をつくります。

新事業への挑戦、キャリアアップ、仲間づくり、趣味、次世代人材の支援など、参加目的は人それぞれです。様々な業界から、多様な職種のメンバーが集まっています。共通しているのは、私たちは宇宙ビジネスの可能性を信じ、自ら考えて行動する、実践家集団だということです。

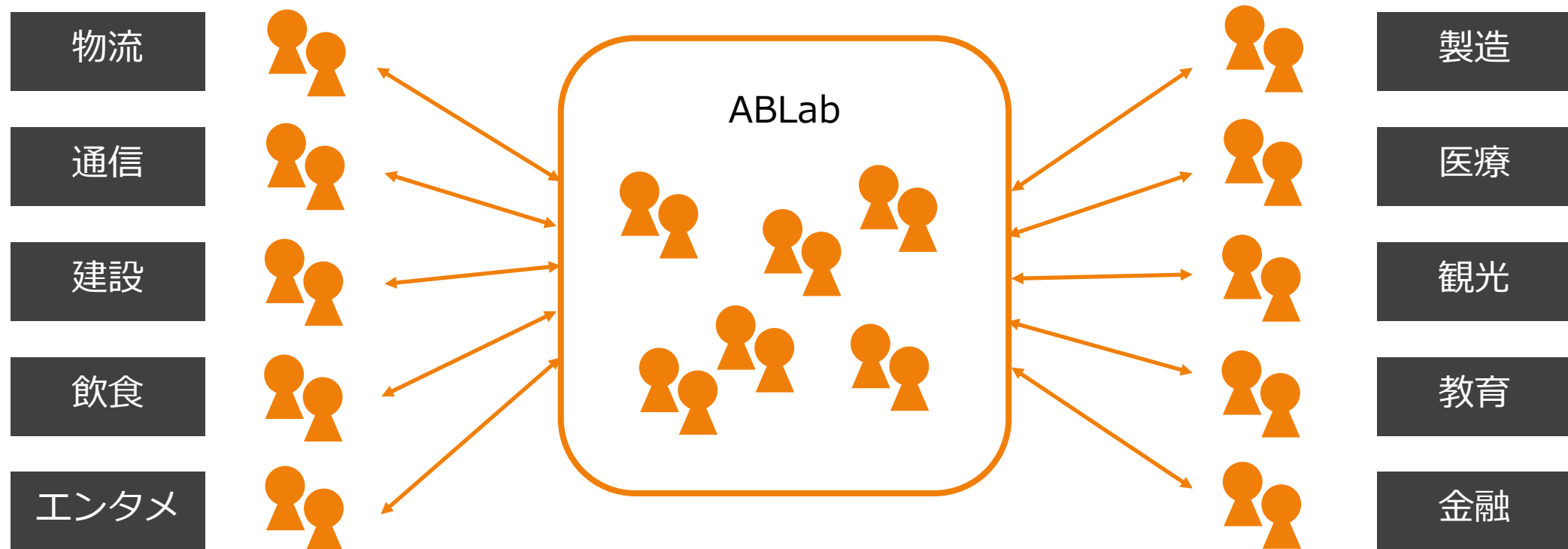
ABLabのビジョン



地球上の全ての業界を、宇宙産業に巻き込む

Channeling every industry on Earth into the industry of space

挑戦者の受け皿として、
様々な業界に宇宙ビジネスの新事業とリーダー人材を輩出する。



事業創出の実績

- SEESE株式会社（S-booster2019にてJAXA賞を受賞し、JAXA認定ベンチャーとして創業） 2020年
- YouTube配信番組「オンラインプラネタリウム」（リリース後、アストロコネクト社に譲渡） 2021年
- 一般社団法人オンライン宇宙部活（中高生向けの宇宙教育サービス） 2021年
- 宇宙プロテインの専用パッケージを共同開発（マッスルブランド「VALX」とコラボ） 2021年
- 一般社団法人Space Medical Accelerator（宇宙医療分野の事業創出支援団体） 2022年



2023年4月現在の個人会員94名に関する属性情報です。

年代	20代：30%、30代：30%、40代：20%、50代：15%、その他：5%
男女比	男性：85%、女性：15%
居住地	東京：38%、その他の関東圏：34%、関西：9%、その他：19%
所属業界	宇宙業界：25%、非宇宙業界：60%、学生：15%
職種	経営者・個人事業主（約20%）、研究者、エンジニア、コンサル、デザイナー、弁護士、医療従事者、学生など

法人名	一般社団法人ABLab
代表理事	伊藤真之
理事	萩原啓司、棚田和玖
監事	星諒佑
設立	2018年8月 任意団体として設立 2019年12月 法人化
所在地	東京都中央区日本橋室町3-3-9 日本橋アイティビル3階
事業内容	・宇宙関連業界の発展に与するコミュニティ運営 ・宇宙関連企業の事業支援、コンサルティング ・宇宙関連の情報発信 等
会員数	94人（2023年4月現在）
Webサイト	https://ablab.space/

会員が宇宙ビジネスの分野で成功を収めるために必要なサポートが得られるよう、コミュニティとして相互協力の場を提供しています。

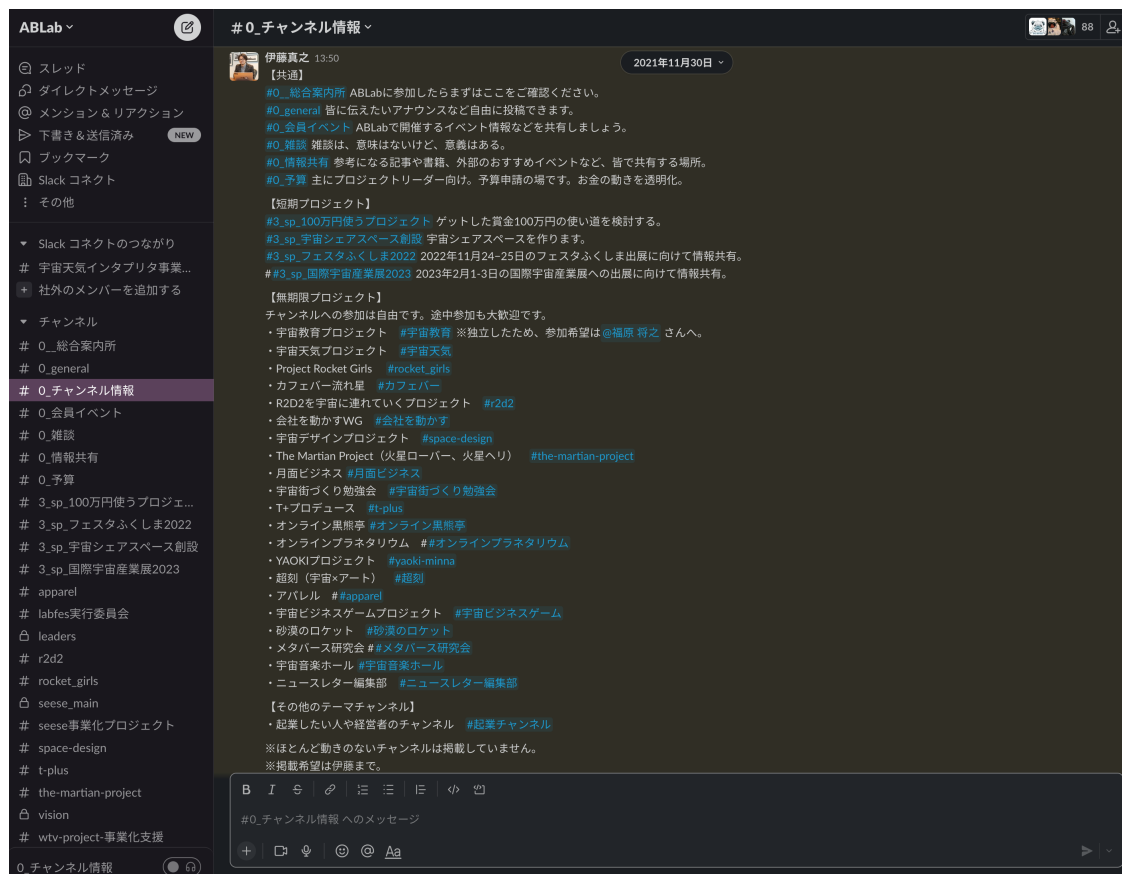
基本特典

- 会員限定のSlack、Facebookグループ（会員同士の情報交流）
- 会員向けイベントに参加（定例会、勉強会、交流会など）
- プロジェクト活動（会員主体で、ABLabの予算を活用し、様々なテーマで活動できる）
- 展示会への出展機会（ABLabブースに共同展示）
- 情報発信（ホームページ、ブログ、SNS、提携メディア等での取り組み紹介）

※特典内容は年々拡充しており、それに伴って変更となる場合があります。

【基本特典】 会員限定のSlack、Facebookグループ

会員限定のSlackやFacebookで、会員同士の情報交流ができます。



メインのコミュニケーションツールはslack（プロプラン）です。常時活発に様々な情報がやり取りされています。会員同士が協力し合う文化が形成されており、レスポンスもスピーディーです。

チャンネル数 : 77（4月現在）
週間アクティブメンバー率 : 約60%
月間投稿件数 : 約1000件

※機密情報や個人情報の投稿は禁止です。

【基本特典】 会員向けイベント

定例会、勉強会、交流会など、会員向けイベントに参加できます。



【月次のオンライン定例会】

ABLab内の活動状況や各プロジェクトの進捗報告、メンバー紹介など。

【勉強会】

講師を招いた勉強会を不定期で開催。基本的にオンライン参加やアーカイブ視聴が可能。

【交流会】

都内のバーを貸し切りで交流イベントを毎月開催。会員は無料で参加可能。

※これまでは個人会員が参加しやすい平日夜や休日の開催が中心でした。今後は法人会員向けに業務時間帯での開催も増やしていく予定です。

【基本特典】プロジェクト活動

会員主体でプロジェクトを立ち上げ、ABLabの予算を活用しながら、様々なテーマで活動できます。

【テーマ型プロジェクトの例】特定のテーマで研究開発・制作等の活動を共同で行うタイプのプロジェクト



【宇宙天気プロジェクト】

宇宙天気の研究や情報発信、啓蒙活動。



【宇宙デザインプロジェクト】

宇宙における様々なプロダクトのデザインおよび制作。



【The Martian Project】

火星ローバーや火星ヘリの研究開発および制作。

【基本特典】プロジェクト活動

会員主体でプロジェクトを立ち上げ、ABLabの予算を活用しながら、様々なテーマで活動できます。

【事業協力型プロジェクトの例】 会員の事業に協力するタイプのプロジェクト



【YAOKIプロジェクト】

中島紳一郎さんの、月面探査車YAOKI事業に協力。



【T+】

ヴォーターズ・サワさんの、宇宙産業をつなぐ帽子「T+」のプロデュースに協力。



【オンラインプラネタリウム】

荒井大作さんの、オンラインプラネタリウム事業に協力。

【基本特典】 展示会への出展機会

国内の各種展示会に出展し、ABLabブース内で共同展示することで、取り組み状況を発信できます。
(2023年度は年4回以上の出展を予定)



ロボット航空宇宙フェスタふくしま
2022



国際宇宙産業展 2023

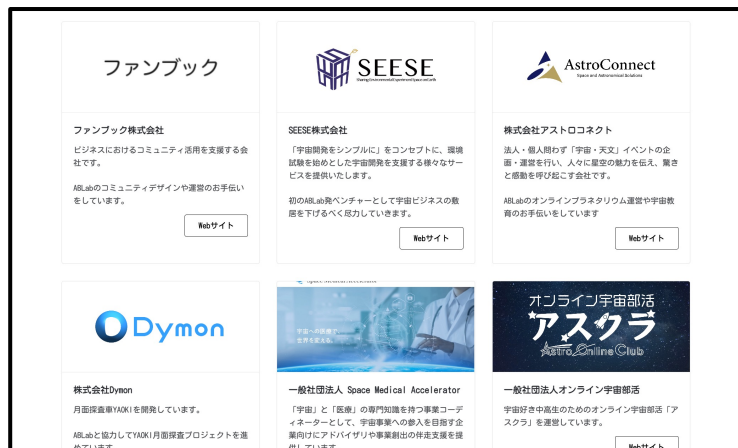


Climbers Startup JAPAN EXPO
2023 (4/27-29)

※事業に支障のない範囲で取り組み状況を発信することによって、協業機会の獲得や、業界関係者からの協力につなげることができます。

【基本特典】 情報発信機会

ホームページ、ブログ、SNS、提携メディア等において、各々の取り組みを紹介できます。



【ホームページでの企業紹介】

ABLabのホームページで、会員として紹介の掲載が可能。

【ブログ等での情報発信】

ABLabのブログで、取り組み状況や実績の情報発信が可能。

【提携メディア等での発信】

ラジオやYouTube等での情報発信、またはメディア取材の機会など。

※事業に支障のない範囲で取り組み状況を発信することによって、協業機会の獲得や、業界関係者からの協力につなげることができます。

法人会員プランについて

法人会員様は、全ての基本特典に加えて、法人会員向けの追加特典が利用可能です。
コミュニティを活用した事業共創を支援します。

項目	個人	法人-シルバー	法人-ゴールド	法人-プラチナ
年会費	6万円 (月5,000円)	30万円 (税別)	100万円 (税別)	300万円 (税別)
人数	1人	3人まで	5人まで	10人まで
基本特典	○	○	○	○
グループコンサルティング		○	○	○
個別コンサルティング			隔月	毎月
共創支援				代表の伊藤が 貴社プロジェクトに参画
募集社数	現在約100人	10社	3社	1社

【法人特典】 グループコンサルティング （法人-シルバー以上）

複数の法人会員が集まるワーキンググループで、共に学び合いながら宇宙ビジネスの取り組みを進めていきます。

- 1回60分、月2回程度のzoomミーティングを開催。
- 各社の悩みや取り組みに対し、伊藤や有識者からのアドバイスを提供。
- 相互に学び合いながら、宇宙ビジネスへの取り組みを進めていきます。

※機密情報を含むご相談はできません。

【法人特典】 個別コンサルティング （法人-ゴールド以上）

個別のミーティングで、貴社の取り組み状況を把握しながら、定期的なアドバイスを提供します。

- 貴社向けに1回60分のzoomミーティングを実施。
- 貴社の取り組み状況を把握しながら、定期的なアドバイスを提供します。
- 必要に応じて、関連企業や専門家の紹介も。

※秘密保持契約（NDA）を締結させていただきます。

ABLab代表の伊藤が、貴社のプロジェクトに参画し、ABLabのリソースを活用しながら、一緒に事業創出を目指します。

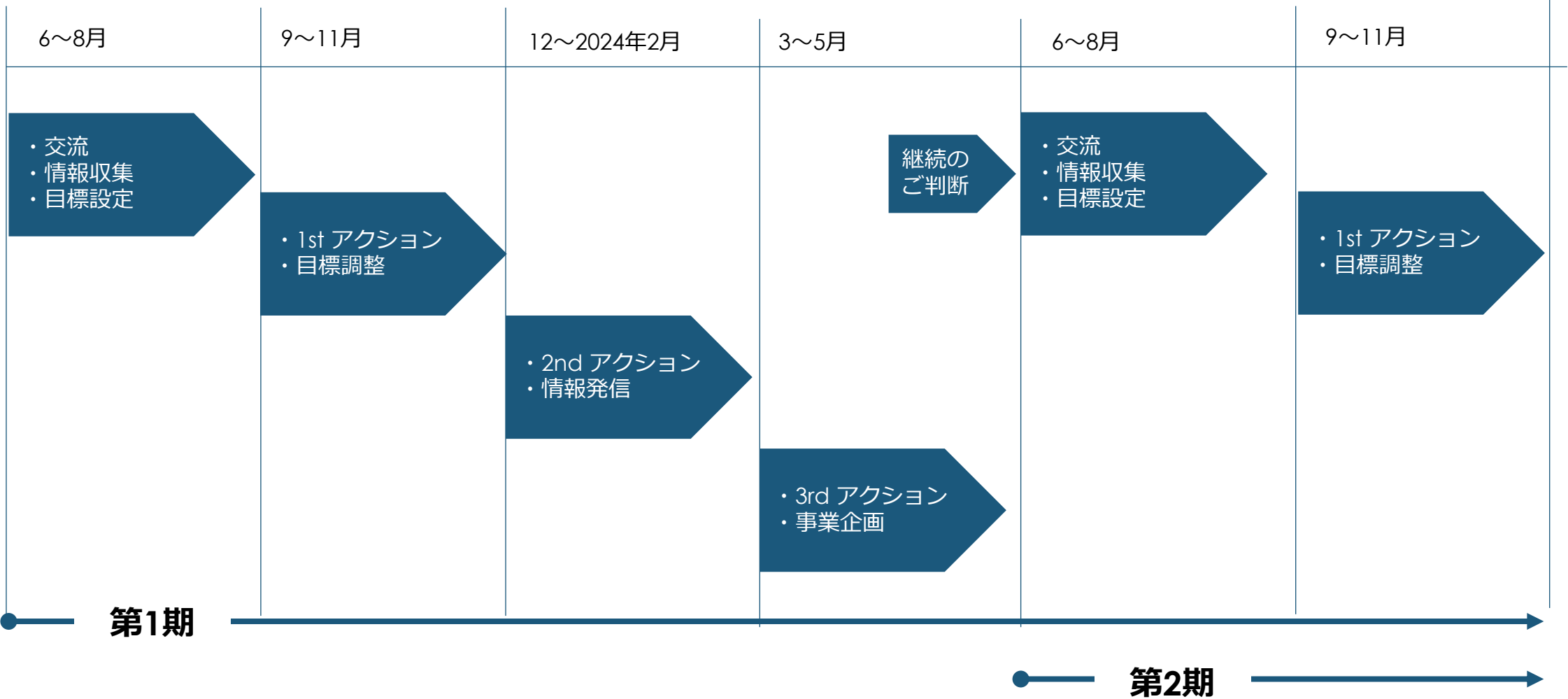
- ABLabで貴社プロジェクトの立ち上げをお手伝いします。
- 代表の伊藤が貴社プロジェクトに参画し、推進をお手伝いします。
- いただいた年会費のうち約100万円を貴社プロジェクト予算に割り当てます。

※秘密保持契約（NDA）を締結させていただきます。

2023年度の法人会員マイルストーン

各社それぞれのペースで活動いただきますが、積極的なアクションを推進して参ります。

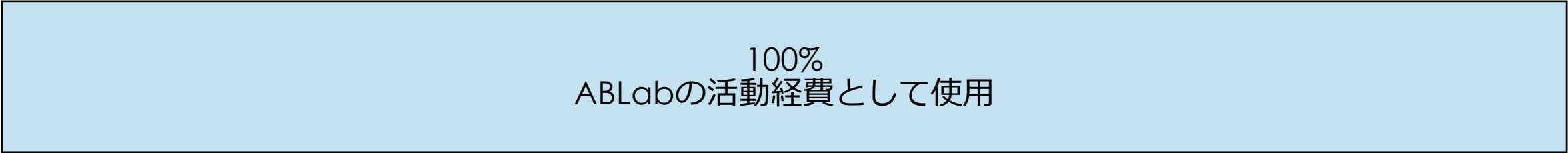
マイルストーンのサンプル



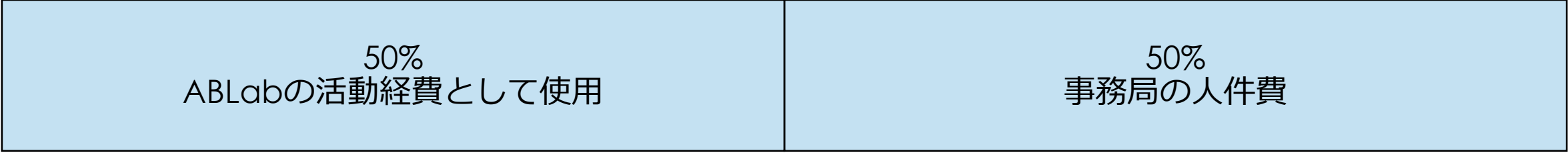
会費の使用用途について

会費は、会員の活動予算へ。各プロジェクトで予算申請して使用可能です。
利益度外視で、トライアンドエラー的活動にお金を回すための仕組みです。

個人会員の会費



法人会員の会費



※事務局業務は、当面、ファンブック株式会社（代表取締役：伊藤真之）に委託予定。

企業ニーズの拡大を受け、活発なコミュニティ・リソースを活かし、 業界発展のために更なる貢献を目指す

ABLabは2018年に宇宙ビジネスのコミュニティとして設立され、多様な業界から宇宙を志す個人が集まり活動を続けてきました。これまでの約5年間の活動を通して、多くの会員の宇宙分野における事業創出やキャリアチェンジをサポートしてきました。

宇宙産業の市場規模は世界的に成長を続けており、日本でも今まで以上に宇宙分野への事業進出を検討する企業が増えています。しかし、宇宙という未知の分野においては情報収集や人脈、事業検討のハードルも高く、「何から始めればいいのか？」と悩む企業も多いのが実情です。ABLabにも宇宙業界外からの相談が数多く寄せられるようになってきました。

この状況を受け、ABLabは法人向けの会員プランを検討し、コミュニティとして企業の事業創出を支援する体制を整えました。ABLabには4月現在で約100人の個人会員が在籍し、会員同士が協力し合って主体的に活動しています。そこに宇宙事業を検討する企業を法人会員として迎えることにより、宇宙ビジネスの実践コミュニティとしての役割を拡大し、業界全体の発展に貢献することを目指しています。

宇宙は、異業種からの参入にこそ、チャンスがあります。



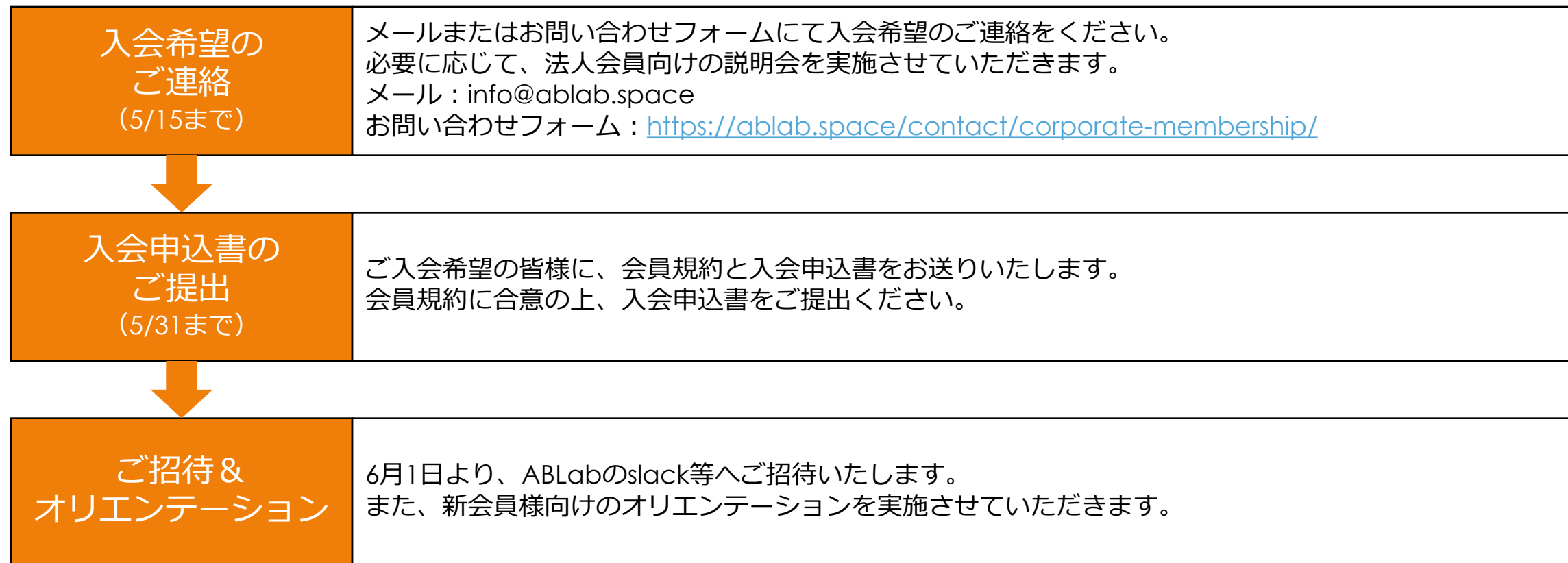
こんにちは、ABLab代表の伊藤です。

私は2018年、34歳から宇宙を勉強し始めました。当時の私は宇宙分野において知識も人脈もゼロでした。私の専門はマーケティングです。マーケティングの専門家として宇宙業界を研究し始めたのです。すぐに、将来的な市場のポテンシャルの割にプレイヤーが少なすぎると感じました。5年、本気でやれば業界をリードする存在になれそうな気がしました。黎明期というのはそういうもので、他の人たちが気づく前に、または他の人たちが躊躇しているうちに、リスクを取って挑戦するからこそチャンスがあるのです。

2023年、多くの企業が宇宙ビジネスの可能性に気づき始めていますが、そのほとんどはまだ躊躇している、様子見です。本気では動いていない。リスクを取れる企業はチャレンジすべきではないでしょうか？宇宙ビジネスの確実性が高まるほどに、チャンスはどんどん目減りしていきます。様子見ではなく、トライアンドエラーと一緒にやりたい。そんな仲間に出会えることを楽しみにしています。

一般社団法人ABLab 代表理事 伊藤真之

入会希望は先着順にてご案内いたします。



※年会費のお支払いに関しては、ご入会後に請求書を送付いたします（6月末払いまたは7月末払い）。

ご不明な点がございましたら、下記宛先までご連絡ください。

メール：info@ablab.space

フォーム：<https://ablab.space/contact/corporate-membership/>